

Q&A

Q1：インターネットに接続できない

接続や設定が正しくできているか、次のことを確認してください。

- プロバイダとの契約や、回線工事は完了していますか？
- 各機器の電源は入っていますか？
- 回線⇄モデム⇄ルータ⇄パソコンは正しく接続されていますか？
- パソコンのネットワーク設定は正しくできていますか？取扱説明書をご覧になり、設定を確認してみてください。
- プロバイダからの設定情報を正しく入力しましたか？特にパスワードは入力を間違っても画面上で確認できません。大文字と小文字が区別されることもあります。入力し直してください。
- ルータ機能が搭載されたモデムをお使いになっていませんか？
- モデムにパソコンを接続して使用していた場合は、モデムの電源を切り、30分経ってから接続してください。

Q2：2台目以降のパソコンを接続するには？

STEP1の手順でパソコンをルータに接続します。パソコンをルータに接続すると、2台目以降のパソコンからもインターネットに接続できます。ルータの設定は必要ありません。

Q3：設定を工場出荷時の状態(初期値)に戻したい

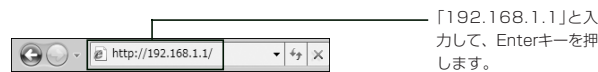
次の手順で設定を工場出荷時の状態に戻せます。

- ① 本商品の電源がOFFの状態初期化スイッチを押しながら電源をONにします。初期化スイッチはクリップなど、堅くて細いもので押ししてください。
- ② ステータスLEDが点灯しますので、そのまま10~20秒程度押し続け、ステータスLEDが一度消灯し、再び点灯したら初期化スイッチを離します。
- ③ LAN LEDおよびWAN LEDが点灯したら本商品が工場出荷時の状態(初期値)に戻ります。

Q4：もっと詳しい取扱説明書を見たい

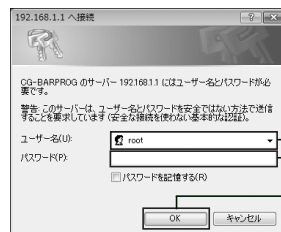
ダイナミックDNSの設定やポート開放(バーチャル サーバ)などルータの機能を使いたい場合は、次の手順に従って「取扱説明書」(PDFマニュアル)をダウンロードしてください。

- ① パソコンからInternet Explorerを起動し、アドレス欄に「192.168.1.1」と入力し、Enterキーを押します。



「192.168.1.1」と入力して、Enterキーを押します。

- ② ユーザ名に「root」、パスワードに何も入力しないで、[ログイン]をクリックします。



①「root」と入力します。
②空欄のままにします。
③[OK]をクリックします。

- ③ 設定画面が表示されます。画面中央の[取扱説明書]をクリックし、表示に従ってダウンロードします。



[取扱説明書]をクリックし、ダウンロードします。

おことわり

本書に関する著作権等の知的財産権は、アライドテレシス株式会社(弊社)の親会社であるアライドテレシスホールディングス株式会社が所有しています。アライドテレシスホールディングス株式会社の同意を得ることなく、本書の全体または一部をコピーまたは転載しないでください。弊社は、予告なく本書の全体または一部を修正、改訂することがあります。また、弊社は改良のため製品の仕様を予告なく変更することがあります。

本商品は国内仕様となっており、外国の規格などには準拠しておりません。日本国外で使用された場合、弊社ではいかなる責任も負いかねます。

Copyright©2009 アライドテレシスホールディングス株式会社
coregalは、アライドテレシスホールディングス株式会社の登録商標です。Microsoft、Windows、Windows Vistaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
本書の中に掲載されているソフトウェアまたは周辺機器の名称は、各メーカーの商標または登録商標です。

2008年 3月 初版
2009年 12月 第二版

corega

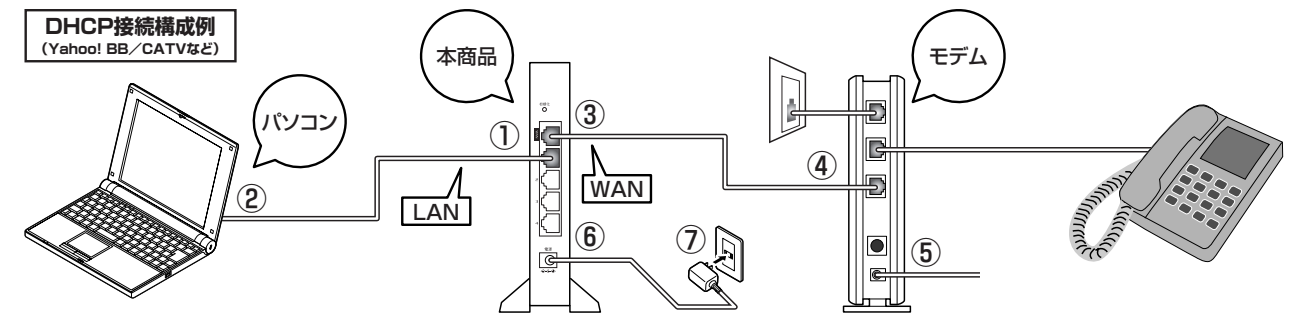
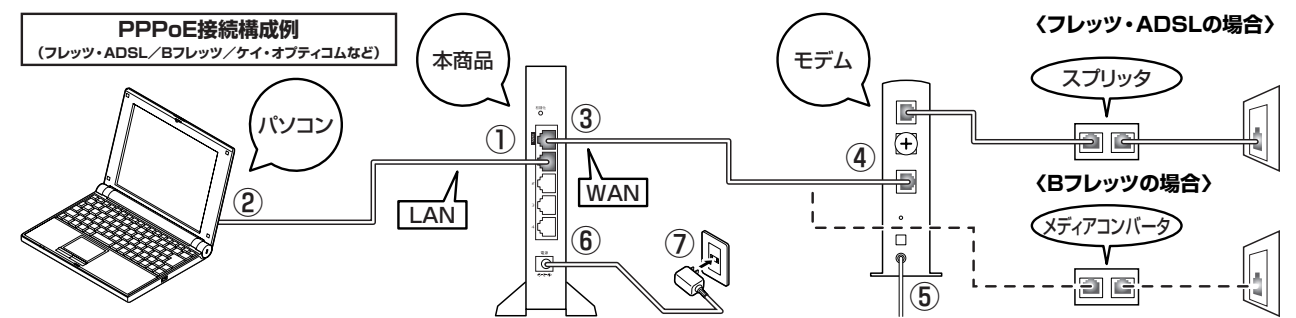
CG-BARPROG-X

クイック設定ガイド (Windows 7/Vista編)

【お願い】

- ・本書は本商品の取り扱い手順を説明しています。本書と「はじめにお読みください」をよくお読みになり、正しく設置・操作してください。また、お読みになったあとも大切に保管してください。
- ・Windows XP/2000/Me/98SEをお使いの場合は、付属の「クイック設定ガイド(Windows XP/2000/Me/98SE編)」をご覧ください。
- ・本商品や接続する機器(パソコン、モデムなど)の取扱説明書をよくお読みになり、注意事項を守って正しくお使いください。

STEP1 モデム、パソコンとルータを接続する



■接続の前に確認します。

本商品を接続する前に、次のことをご確認ください。

- ・パソコンにLANポートが搭載されていること
- ・パソコンのOSが「はじめにお読みください」に記載されている対応OSに適合したOSであること



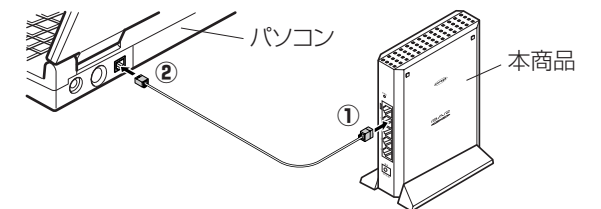
・ウイルス対策ソフトやセキュリティ対策ソフトがパソコンにインストールされている場合は、本商品を正しく設定できない場合があります。一時的に対策ソフトを停止して本書の手順で設定してください。なお、対策ソフトの停止方法については、各ソフトメーカーにお問い合わせください。

- ・モデムにパソコンを接続して使用していた場合は、モデムの電源を切り、30分経ってから接続してください。
- ・ルータの設定をやり直す場合は、P.4の「Q&A」の「設定を工場出荷時の状態(初期値)に戻したい」をご覧ください。

■本商品とモデム、パソコンなどを接続します。

「接続構成例」の①~⑦順に、本商品とモデム、パソコンなどを接続していきます。

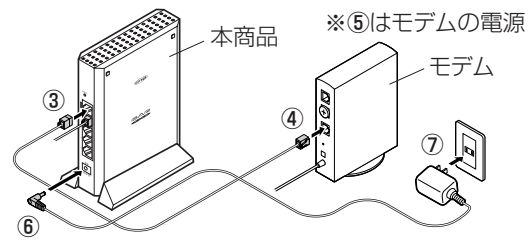
- ① 本商品の4つのLANポートのいずれかにLANケーブルを接続します。
- ② パソコンのLANポートにLANケーブルを接続します。



裏面に続きます

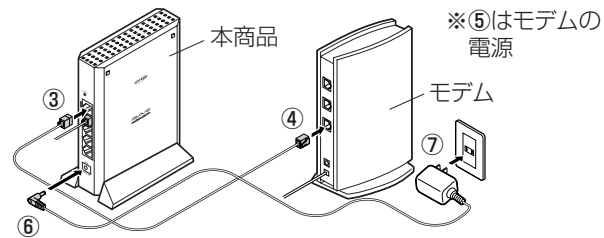


＜PPPoE接続の場合＞



- ③ 本商品のWANポートにLANケーブルを接続します。
- ④ モデムまたはメディアコンバータのLANポートに、LANケーブルを接続します。このとき、あらかじめモデムと回線をモジュラケーブルで接続しておいてください。
- ⑤ モデムの電源を入れます。
- ⑥ 本商品背面のDCジャックにACプラグを接続します。
- ⑦ 本商品のACアダプタをコンセントに接続し、本商品の電源を入れます。

＜DHCP接続の場合＞



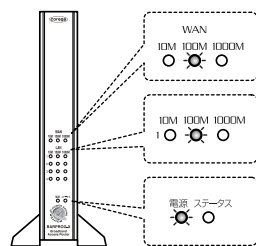
- ③ 本商品のWANポートにLANケーブルを接続します。
- ④ モデムの「パソコン」ポート(お使いのモデムによって名称が異なる場合があります)にLANケーブルを接続します。

メモ モデムと回線をモジュラケーブルで接続しておきます。IP電話をお使いの場合は、このときに電話機も接続してください。

- ⑤ モデムの電源を入れます。
- ⑥ 本商品背面のDCジャックにACアダプタを接続します。
- ⑦ 本商品のACアダプタをコンセントに接続し、本商品の電源を入れます。

③接続が正しく完了したか確認します。

接続が終了したら、図のようにLEDが点灯しているか、確認してください。前面のWAN側、LAN側のLEDと、電源LEDが点灯していることを確認してください(図では、WAN・LAN側ともに100BASE-TXで接続している場合です)。以上でモデム、パソコンとの接続完了です。



注意 1000M/100M/10Mの各LEDは、お使いの環境によって、点灯するLEDが異なります。

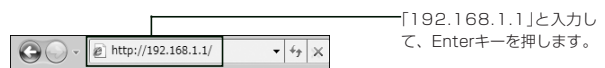
STEP2 ルータの設定をする



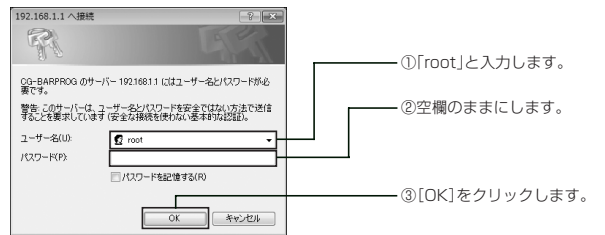
- ・ウイルス対策ソフトやセキュリティ対策ソフトがパソコンにインストールされている場合は、本商品を正しく設定できない場合があります。一時的に対策ソフトを停止して本書の手順で設定してください。なお、対策ソフトの停止方法については、各ソフトメーカーにお問い合わせください。
- ・「簡単ルーター接続ソフト」はWindows XP/2000/Me/98SE専用ソフトウェアです。Windows 7/Vista、その他のOSには対応していません。

■本商品にログインします。

- ① パソコンからInternet Explorerを起動し、アドレス欄に「192.168.1.1」と入力し、Enterキーを押します。



- ② ユーザー名に「root」、パスワードに何も入力しないで、[ログイン]をクリックします。

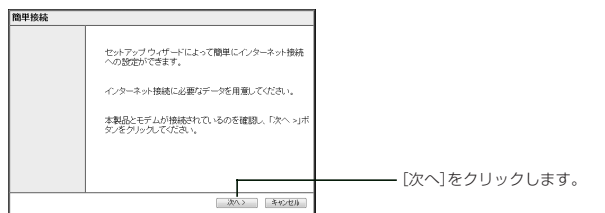


■簡単接続で設定します。

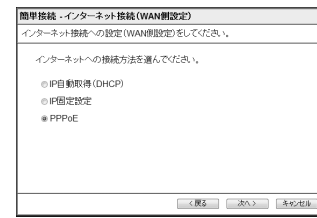
- ① 画面左側のメニューから「Wizard」をクリックします。



- ② 「簡単接続」が起動しますので、[次へ]をクリックします。



- ③ 次の画面表示されます。お使いのプロバイダによって設定手順が異なりますので、お使いのプロバイダを確認してください。



次の表に、代表的なインターネットサービスと接続タイプをまとめました。ご利用のインターネット接続サービスと接続タイプを確認してください。

DHCP接続
Yahoo! BB
CATV
GyaO 光 (USEN)

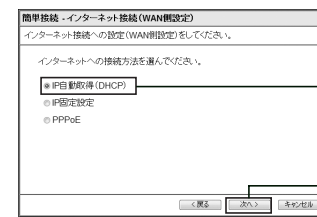
→＜DHCP接続の場合＞へ進みます。

PPPoE接続
フレッツ・ADSL (NTT東日本・NTT西日本)
Bフレッツ (NTT東日本・NTT西日本)
eo光ネット (ケイ・オプティコム)
コムファ (中部テレコミュニケーション)
MEGA EGG (エネルギア・コミュニケーションズ)
BBIQ (九州通信ネットワーク)

→＜PPPoE接続の場合＞へ進みます。

＜DHCP接続の場合＞

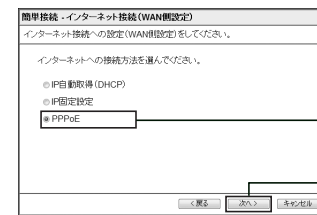
- ①「IP自動取得(DHCP)」を選択して、[次へ]をクリックします。



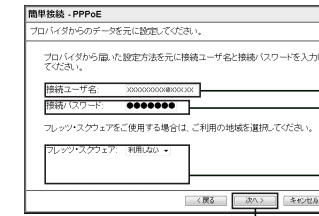
→「③簡単接続を終了します」へ進んでください。

＜PPPoE接続の場合＞

- ①「PPPoE」を選択し、[次へ]をクリックします。



- ②「接続ユーザ名」、「接続パスワード」を入力し、[次へ]をクリックします。



- ①プロバイダの契約書をご覧ください。【ユーザID】@【プロバイダのドメイン名】の形式で入力します。
- ②契約書をご覧ください。【パスワード】を入力します。
- ③「フレッツ・スクウェア」をご利用になる場合は、ご利用の地域を選択します。
- ④「次へ」をクリックします。



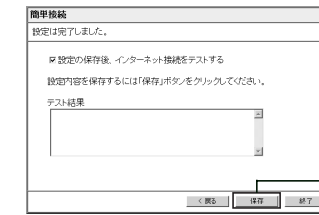
- ※1 プロバイダによって「アカウント」、「ユーザアカウント」などと表記される場合があります。
- ※2 プロバイダによって形式が異なることがあります。
- ※3 このパスワードは、インターネット接続用のパスワードです。メール送受信用のパスワードは入力しないでください。
- ※4 パスワードは「●」または「*」で表示されます。

→「③簡単接続を終了します」へ進んでください。

③簡単接続を終了します。

次の手順で、簡単接続を終了します。

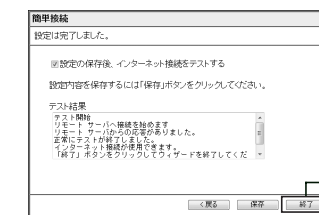
- ①[保存]をクリックします。



- ②[OK]をクリックします。



- ③「設定は完了しました」の画面に戻り、接続テストがはじまります。正しく接続テストが終了したら、[終了]をクリックします。



接続テストに失敗した場合は、P.4の「Q & A」の「Q1：インターネットに接続できない」で設定が正しく設定されているか確認してください。また、設定をはじめからやり直す場合は、本商品の設定を工場出荷時の状態に戻して(方法はP.4をご覧ください)、STEP1からやり直してください。

以上で設定は完了しました。パソコンのWebブラウザを起動して、コレガホームページ(<http://corega.jp>)に接続できるか確認してください。